

第9期北海道総合開発計画の着実な推進について

計画部会長 真弓 明彦

国土審議会北海道開発分科会計画部会では、昨年3月から、第9期北海道総合開発計画についての調査審議を進め、今般、部会報告を取りまとめたところである。

本計画を着実に推進するためには、実施主体となる各自治体や産学などのステークホルダーとの連携を密にし、相互理解の上、計画的かつ効果的に進めていくことが極めて重要である。したがって、北海道局・北海道開発局においては、特に下記の取組をお願いしたい。

記

1. 計画で掲げる内容を、地域性も踏まえて強力に展開するため、各開発建設部に、計画の推進を主たる目的とする組織を置くこと
2. 上記組織に対し、計画の考え方を十分理解し、地域との共創を実践できる人材を充てること
3. 計画を積極的に展開するため、必要な予算を多角的に確保・拡充すること
4. 以上の「組織、人材、予算」を最大限活用し、道民、各自治体、産学とも連携した地域との共創、積極的に丁寧な広報・広聴等を行うこと